

第 3 回下北地区統合校開設準備委員会における主な意見

1 校名案の方向性について

【各委員からの意見】

① 校名案の絞り込み

- 資料4において多くの委員が推している、2番（下北総合高等学校）、3番（むつ大湊高等学校）、6番（むつ大湊総合工科高等学校）、7番（むつ総合高等学校）を校名案としてはどうか。

② 県民等から提案があった校名案の取扱い

- 提案があった6案についても協議の対象としてはどうか。
- 県民等から提案があった6案の中から多数決で決めてはどうか。

【開設準備委員会における意見（まとめ）】

- 「下北総合高等学校」、「むつ大湊高等学校」、「むつ大湊総合工科高等学校」、「むつ総合高等学校」、「むつみらい高等学校」の5案を下北地区統合校の校名案とする。

2 校訓・校章・校歌の方向性について

【各委員からの意見】

① 校訓の方向性

- 新たな学校ということで、未来を見据えて新たに制定した方が良い。

② 校章の方向性

- 新たな校章が良い。

③ 校歌の方向性

- 新たな校歌が良い。

④ 新たに制作する場合の方法

- むつ市にゆかりのある作曲家に会った際、校歌のことを話題にしたところ、「地域のために協力できることがあるかもしれない」と話していたので参考としていただきたい。
- こどもたちから校歌に入れてほしい言葉を募集し、その言葉とともに地元や青森県を代表する方に依頼することも考えられる。
- 校訓や校章を在校生に考えてもらうのはどうか。
- 校訓は両校の生徒会で考えてもらい、校章のデザインを生徒に募集することは考えられる。生徒に募集するのであれば、統合校のイメージをきちんと理解してもらう必要がある。
- スクール・ミッション、スクール・ポリシー等と整合性を図る必要がある。

【開設準備委員会における意見（まとめ）】

- 校訓、校章、校歌については、新たに制定する方向を基本とし、制定方法については、開設準備委員会における意見を踏まえ、開設準備室において検討を進めてもらいたい。

3 部活動の方向性について

【各委員からの意見】

- こどもたちの選択肢を広げるためにも、統合対象校における部活動を全て引き継いでもらいたい。また、新たな部活動の設置も検討してほしい。
- こどもや保護者等が統合校に期待するものとして部活動も含まれると思う。こどもたちのために選択肢がたくさんあった方が良いのではないかな。
- むつ市では、今年度から中学校の部活動がむつ☆かつに移行し、部活動の選択肢が増えたが、中学生の半分程度が加入していないという実態がある。統合対象校での部活動を統合校でも設置してほしいが、入部しない生徒の方が多くなるのではないかな。多くの部活動を設置するとしても、愛好会としての活動や休部になることも想定される。
- 部活動の活動場所についても生徒に不都合が生じないように配慮してほしい。

【開設準備委員会における意見（まとめ）】

- 統合対象校における全ての部活動を引き継ぎつつ、新たな部活動の設置を含め、開設準備室において検討を進めてもらいたい。

4 特色ある教育活動や総合学科と工業科の連携を踏まえた施設整備の方向性について

【各委員からの意見】

- 基礎・基本を確実に身に付けられるような設備、先端の工業技術に触れることができる設備が必要である。また、地域の産業関係者が製品開発や実験をすることができる機能を統合校に持たせることができれば、魅力ある学校になるのではないかな。
- 県内で統合校にしかない設備があれば良い。各県立高校の設備を相互利用することができる。県立高校の強みとして公立離れを防ぐことができる。

【開設準備委員会における意見（まとめ）】

- 特色ある教育活動や総合学科と工業科の連携が効果的なものになるよう、開設準備委員会における意見を踏まえ、開設準備室において検討を進めてもらいたい。